

とじょかんはらっぱ



せかい いちば 世界の市場へいってみよう

アフガニスタン



「せかいいち うつくしいほくの村」
小林 豊 / 作・絵
ポプラ社 Eコ

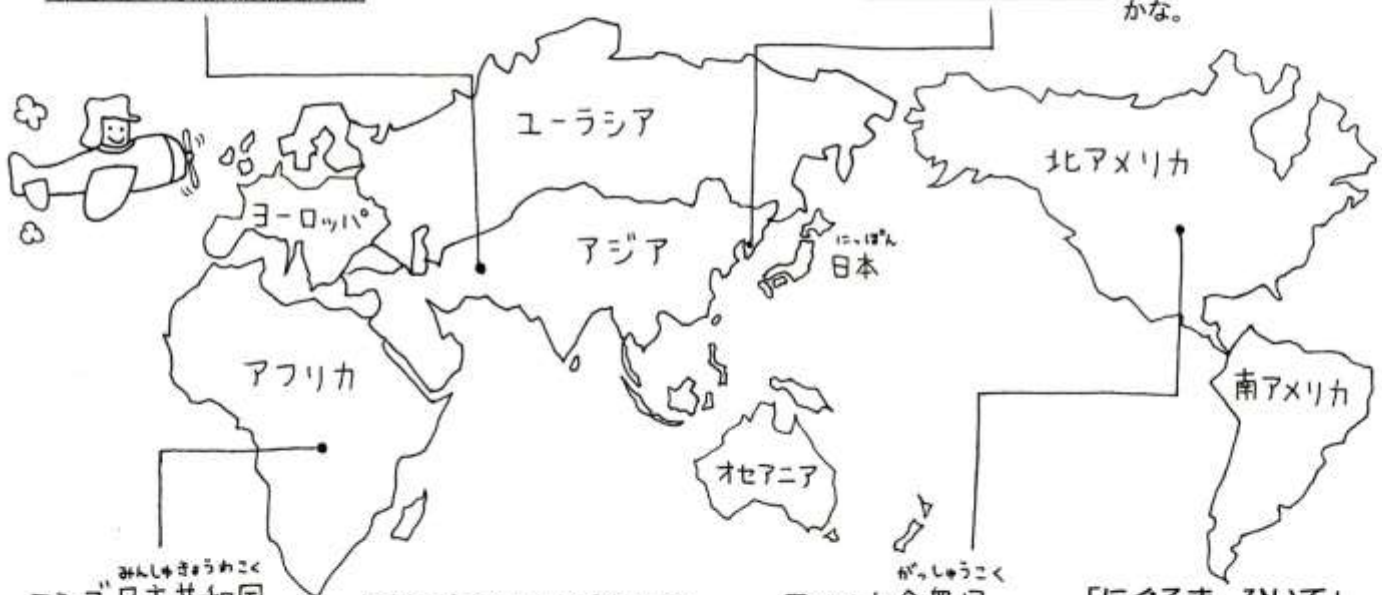
ヤモははじめてバザール(いちば)でパグマンの村でつくったさくらんぼをうることになりました。

だいがんかんこく 大韓民国



「ハンビの市場めぐり」
カン・ジョンヒ / 作
光村教育図書 Eカ

ハンビは、買い物にいくおかさんについていきました。いろいろなお店があります。なにをかうのかな。



みんしゅきょうわこく コンゴ民主共和国



「ジンガくんのいちばへいく」
ふしはら のじこ / さく・え
福音館書店 Eフ

ジンガくんは、おばあさんにうりものたまごとどけにいきました。ぶじにおばあさんにあえるでしょうか。

がっしやうこく アメリカ合衆国



「にぐるま ひいて」
ドナルド・ホール / ふん
バーバラ・クーニー / え
ほるぶ出版 Eク

とうさんは、いちねんかん、うちじゅうみんなでつくり、そだてたものをにぐるまにつんでかけました。



「かぜ」
 イブ・スパンク・オルセン/さく
 亜紀書房 Eオ
 ★風がふくとどうなるでしょう。『いたずらな風』『しんせつな風』、風が好きな人もいれば、きらいな人もいます。マチルダとマーチンは、風がどこからふいてくるかみにいきました。

「はじめてのプーさん イーヨーのあたらしいうち」

A. A. ミルン/ぶん

岩波書店 93ミ

★クマのプーとコブタは、ともだちのイーヨーのためにうちをつくってあげようとかんがえました。

*クマのプーさんは、ほかのおはなしもあります。



「りこうな子ども」

松岡 享子/編・訳 こくま社 92リ

★ひとさらいにあったおとこのこが、ちえをつかってわるいおとなどたいけつするおはなしなど、アジアのりこうな子どもたちのおはなし3ぺんがはいっています。

「ふたりはバレリーナ」

バーバラ・マクリントック/作 ほるぷ出版 Eマ

★エマとジュリアはバレエが大すきです。ある日、ふたりともバレエのレッスンにでかけました。エマはレッスンのあと、バレエをみに、げきじょうへつれていってもらいました。



あたらしく買った本の
 中から おすすめの本を
 しょうかいするよ ★



「カイとカイサのぼうけん」

エルサ・ベスコフ/さく・え

福音館書店 Eへ

★カイとカイサのきょうだいは、ドラゴンのような形のかれきにまたがってあそんでいました。するといたずらなムテがドラゴンにまほうをかけてしまいました。

おはなし会

- ・5さいから はいれます
- ・えほんやかみしばいなどのよみきかせをします



まいしゅう 毎週水曜日 ごと 午後4じから、 おおくほとしょかん 大久保図書館2かいのおはなし室 しつ でおこなっています

図書館で本をかりよう！

★1人10さつ 2週間かりられます

★午前9じから午後5じまであいています

(大久保図書館は、木よう日は午後7じまであいています)

★おやすみは、月よう日・図書せいり日(だい1金よう日)・

ねんまつたんし 年末年始などです。



大久保図書館

でんわ 047-475-3213